

取り付け作業手順

※ 作業にあたっては、グリースや接着剤が目に入らないよう保護メガネを着用し、安全のため手袋を着用してください。

取り付け前の準備点検

ブーツを取り外した後、シャフト・ハウジング部のグリースをダスター等できれいに拭き取ってください。接合部にグリース等がつくと接着しにくくなります。



⚠ ベアリングに、異音、ガタつき等がある場合は、分解整備または交換して下さい。

ブーツの取り付け

1 接着剤の塗布（素手）

ブーツ凹部を上向きにし、接着剤を凹部にまんべんなく塗布して下さい。リング部も忘れずに塗布して下さい。

⚠ 他社製の接着剤では接合できませんのでご注意ください。
ボンド（無色透明）は見やすくしてあります。



2 ブーツをシャフトにセット

接着剤がついた凹部を上向き状態のまま、シャフトにかぶせてください。

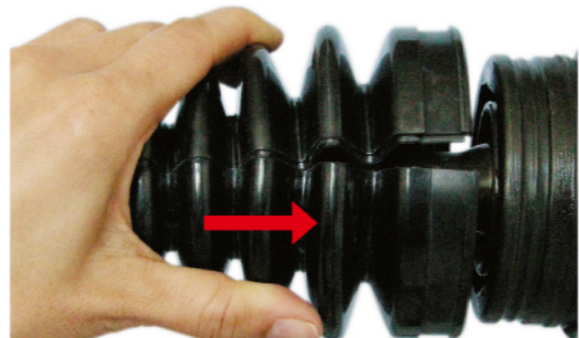
⚠ 接合部分に水やグリースがつかないようにして下さい。



3 ブーツ接合部の密着

ブーツ凹凸部を小径部から一山ずつ順番に密着させてください。

⚠ 余分な接着剤が接合部からあふれ、ブーツに付着したままでも、性能及び品質に問題はありません。



5分以上放置!!

4 グリース注入

ジョイント部分にグリース（適量）を注入します。

⚠ 大径部にグリースがつかないようにして下さい。



5 大径側のセット

⚠ グリースがブーツに付着しないよう注意して下さい。



6 リングのセット（小径側）

小径側シャフトの溝にリングをセットし、ブーツを挿入します。

⚠ リングの分割位置とブーツの分割位置が重ならないよう注意して下さい。



7 小径、大径バンドの締め付け

- ・レバーの根元を引っ掛け穴に固定してバックルに“カチッ”と押し込んでください。
- ・バックルの先端をペンチで挟み締め付けてください。
- ・バックルをハンマーなどで叩いて潰して下さい。



8 終了（取り付け確認）

- 取り付け作業終了後に必ず確認して下さい。
- ・シャフト溝に確実にブーツがセットされているか。
 - ・バンドが確実に固定されているか。

⚠ 接合部に隙間がある場合ボンドを肉もりして下さい。

